

平成15年度化学物質分析法開発調査の概要

平成15年度において、化学物質環境調査対象候補物質（水質について10物質(群)、底質について6物質(群)、生物試料について3物質(群)、大気について7物質(群))の分析方法の開発を13都府県政令市の公害等試験研究機関で行った。分析方法の開発担当自治体及び対象物質は下表のとおりである。

開発検討の結果は、平成15年度化学物質分析法開発調査報告書にまとめた。なお、これらの物質の一部は、平成16年度初期環境調査の対象物質としている。

開発担当 自治体名	対 象 物 質 名	対 象 媒 体			
		水質	底質	生物	大気
北 海 道	ポリ（オキシエチレン）＝ノニルフェニルエーテル				
岩 手 県	ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS） ペルフルオロオクタン酸（PFOA）				
東 京 都	1,3-ジクロロプロペン（別名D D） 1-ブロモプロパン				
神 奈 川 県	<i>N</i> ・ <i>N'</i> -ジトリル-パラ-フェニレンジアミン、 <i>N</i> -トリル- <i>N'</i> -キシリル-パラ-フェニレンジアミン又は <i>N</i> ・ <i>N'</i> -ジキシリル-パラ-フェニレンジアミン アルデヒド・ケトン類				
新 潟 県	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル				
長 野 県	3-クロロ- <i>N</i> -(3-クロロ-5-トリフルオロメチル-2-ピリジル)- , , -トリフルオロ-2,6-ジニトロ- <i>p</i> -トルイジン				
愛 知 県	1,3-ジクロロプロペン（別名D D）				
大 阪 府	アミトロール				
兵 庫 県	<i>N</i> ・ <i>N'</i> -ジトリル-パラ-フェニレンジアミン、 <i>N</i> -トリル- <i>N'</i> -キシリル-パラ-フェニレンジアミン又は <i>N</i> ・ <i>N'</i> -ジキシリル-パラ-フェニレンジアミン 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS、アルキル基の炭素数が10～14のもの）				
岡 山 県	ピリダフェンチオン ペンタブロモジフェニルエーテル 短鎖塩素化パラフィン（C10-C13）				
川 崎 市	ヒドラジン				
大 阪 市	<i>N,N</i> -ジメチルドデシルアミン=N-オキシド				
北 九 州 市	1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン				

注：表中の「○」印は分析法開発を実施した媒体を示す。